

CASE 10

チッパーシュレッダーを導入し廃棄物削減と堆肥化による循環型農業の実現

株式会社 F. U. KAGAWA (業種: 農業)

所在地: 木田郡三木町大字田中877 電話: 087-898-5294 URL: <https://kabu-ishihara.jpplt.jp>

会社概要

- 当社は、ブライダル向けの草花を中心に平成5年から生産をはじめ、様々な品種や品目の草花の栽培に取り組み、平成24年にF. U. KAGAWAブランドとして法人化を行いました。現在は4ヘクタールの圃場に2ヘクタールの温室で周年栽培を行っており、品質向上、収量アップにもつなげている。
- そのほか、自社で新品種登録を行い「木いちご いろは」を種苗登録出願中である。

補助金を活用した取組内容

- チッパーシュレッダーを導入し、これまで廃棄処分していた花木の枝や花の軸・下葉を堆肥化し、有機肥料として圃場や温室内に散布することで地力を向上させ、廃棄費用と肥料費の削減を図る。

導入した設備等の概要

直径15cmまでの枝を粉碎できるチッパーシュレッダー



導入前・課題等

- 草花の生産や耕作放棄地の整備に伴う残渣の廃棄が課題
- 資材・肥料費高騰による利益率の低下



廃棄物と肥料コスト削減が課題

補助金の活用にあたっての参考ポイント

- コロナ渦による葬儀やブライダルの需要低下、さらに物価高騰などによる利益率低下に歯止めをかけるため、総合補助金を活用し設備投資を行った。

将来の成長に向けた展望・意気込み

- 循環型農業の推進により、従来廃棄していた資源を有効活用し地力を向上させる。猛暑や厳寒にも耐える作物の生育が期待でき、安定した収量と売上増加を実現し持続性のある農業経営につなげていきたい。

導入後・改善・効果等

廃棄物を堆肥化することで循環型農業を実現!

- これまで廃棄していた花木の枝や花の軸・下葉をチッパーシュレッダーで粉碎することで処分費の軽減が図れた。
- チッパーシュレッダーで粉碎された残渣を堆肥化することで肥料費の削減が図れ、品質向上にもつながる。

効果・成果

